

三中 若鷺つうしん

令和5年 1月27日
天童市立第三中学校
校長 佐藤 亨
☎654-2333 NO,9

卯年、厳冬を乗り越え春を志す三中生

1月6日（金）、三中の第三学期がスタートしました。今年卯年、詳しくは「癸卯（みずのと・う）」の年です。諸説ありますが「冬の門が開き、つばみが花開く」と捉え「飛躍」や「向上」の年と言われています。

厳冬の中、三中生は一人一人が四月からの新たな自分の在るべき姿を思い描きながら、充実した3学期にしようと日々頑張っています。



阿部俊男様から今年の干支「兔」の折紙細工をいただきました。職員玄関ホールに飾っています。

「頑張れ、先輩！」 「祈合格、3年生！」

— 2・1年生から心を入れて…進路激励会を開催 —

3年生の進路実現に向かう頑張りが一層熱を帯びています。こうした時を捉えて2年生と1年生から先輩たちに激励のエールを送る「進路激励会」が開催されました。

各学級で作成した激励メッセージを贈呈し、後日、鉢植えの花を3年生各教室に届けました。これまで学校行事や生徒会活動、部活動等を通じて範を示しリードしてくれた先輩たちが、今、進路希望の実現に向けて必死に取り組んでいる姿を間近に感じるからこそ、後輩たちは心から応援するとともに、自らの来年、再来年の姿を思い描き心に期するものが大きく成長していると考えます。

3年生の皆さん、季節は今、一年で最も寒さが厳しい時期ですが、植物の多くは土の中でしっかりと根を張り養分を蓄え、まだ硬い芽をじっくりと育みながら、春の開花の準備をしています。皆さんの“春”も着実な努力によって一步一步確実に近づいてきています。

三中全体で応援します。頑張れ、3年生！ 祈る、合格！！



先輩からの心のこもったメッセージとお花今、各教室及び廊下に飾られています

呉服のささき様から3年生への激励として、干支の兔とタコ（英語で Octopus）をモチーフにした「置くとパス(合格)」をいただきました。3年生教室棟の廊下で生徒たちの健闘を見守っています。



駅伝チーム、始動！…公募に52名が勇躍参集

1月23日（月）、令和5年4月に開催される東村山地区駅伝競走大会に向けて三中駅伝チームの結団式が行われました。地区駅伝競走大会は新年度開始早々の時期に学校を挙げて取り組む行事です。選手を公募したところ、2年生から31名（男子26名・女子5名）1年生から21名（男子11名・女子10名）、合計52名の若鷲たちが名乗りを上げました。この生徒の前向きな姿勢と挑戦の意欲の高さ、主体的な行動力こそが三中の誇りです。

2月から新型コロナウイルス感染症の予防に万全を期しながら計画的に練習を進め、三中生の意気の高さを堅持しつつ、生徒の学びと成長の機会を、しっかりと守りたいと考えています。

キャプテン	齋藤 康暉	庄司 真優
副キャプテン	奥山 幸輝	中村 月咲



キャプテンによる力強い決意表明

表彰の記録

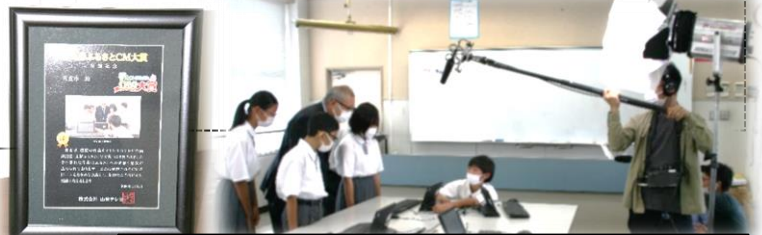
- ◎全国そろばんコンクール天童大会（12/4）
中学校3年生の部 優勝 小山田一美
- ◎全国そろばんコンクール（12/4）
中学校3年生の部 金賞 小山田一美
- ◎山形オープン卓球大会（1/7）
中学女子団体 第1位
- ◎村山市中学校新春バレーボール大会
（1/14）女子 aグループ 第2位
（1/15）男子 bグループ 第3位
- ◎山形県中学校総合体育大会スキー競技（1/15）
男子スラローム 第3位 高橋一綺
※ 東北及び全国大会に出場します

今年度の「CM大賞」 三中の一年生が躍動！

今年度の「CM大賞一天童編一」をテレビでご覧いただいておりますでしょうか。

出演しているのは三中の1年生です。プロの映画監督さんの指導の下に迫真の演技で応える三中生…様々な機会を生かして積極的に挑戦し取り組む前向きさが三中生らしいと感じます。

三中生の活躍の舞台がまた一つ広がりました。



「まるで映画」のような本格的な撮影を経験しました

話さずにいられない…

ちょっといい話



先日、ある会議に出席した帰り道…同席した給食センターの先生から声を掛けられました。「三中の生徒、すばらしい。」とお褒めいただき、詳しくお聞きすると、給食の献立に対して生徒からの感想が寄せられる中で、三中からのそれは、型通りの感想ではなく、素直な気持ちを自分の言葉で率直に語っている「心が伝わる感想」なのだそうです。それを給食センターの職員みんなで読んで大変感激している…とのことでした。

一例を紹介すると「…七草の風味に食欲をそそられ、胃の調子が整えられることが感じられる納豆汁でした。栄養豊富で身体が温まり、心も温まりました。2023年の良いスタートが切れたと思います。」そして末尾に「三中全体からもHAPPY NEW YEAR!」と…。

自分の言葉で自分の思いを丁寧に伝えることができる…しかも、感想にとどまらず、会話を相手との心の交流にまで高めることができる…末尾に一言添える心配りが“粋”ですね。

三中生の「社会に働きかける力」が感じられ、本当にうれしく思いました。